

「化学物質排出量等管理マニュアル」について

経済産業省は、社団法人化学工学会に「化学物質安全確保・国際規制対策推進等（化学物質排出量等管理マニュアル）」事業を委託、工学会はワーキンググループならびに取りまとめを行う委員会を設置、化学物質排出量等管理マニュアルに関する調査を行い、最終的に「平成18年度化学物質安全確保・国際規制対策推進等調査報告書 化学物質排出量等管理マニュアル」が平成19年3月に作成された。

日本ポリエチレンラミネート製品工業会では、「接着工程」に関する同マニュアル作成に参画した。

ワーキンググループのメンバーは次の通りである。

江原光次	旭化成パックス株式会社	RC担当総括
小林武俊	東洋製罐株式会社	資材・環境本部環境部
竹村 聡	ジェイフィルム株式会社	技術開発部生産技術グループ課長
西 秀樹	藤森工業株式会社	研究所 担当部長

【目的】

各種の接着工程においては、プラスチックやアルミ箔、セロハン、紙等の複数の基材を張り合わせる技術的な特性上、指定化学物質等（トルエン等）やVOC対策として問題となっている酢酸エチル等の溶剤成分を多く含んだ接着剤やアンカーコート剤を使用する。これらの化学物質には、人体や環境に悪影響を及ぼすものもあるため、ラミネート工法の中で汎用的なドライラミネート工程を主体として、実例に基づく管理のポイント、管理の体系化のための確認方法（チェックリスト、点検表、記録様式等）などについて記述し、事業者が自事業所の工程の指定化学物質等の適正な管理および使用合理化を図るためのマニュアルを作成する際の手引きとすることを目的としている。

【ご利用方法】

下記URLからダウンロードして使用いただけます。

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/information/info8_3.html